

全日本空輸及び日本航空の一時運休発表（3月24日付発表）（新型コロナウイルス関連）

【ポイント】

- 全日本空輸は、パース・成田線の一時運休を発表しました。
- 日本航空は、成田（羽田）・シドニー線及び成田・メルボルン線の一時運休を発表しました。
- 豪州の航空会社も既に国際線の運休を発表しています。
- 豪州を含む世界各国での渡航制限や国際線フライトの大幅な減便・運休の状況に鑑み、帰国を希望される方は、早めの出国を検討願います。

【本文】

1. 全日本空輸発表（3月24日）

（1）成田・パース線について、3月29日から4月24日までの間、3月30日発着の便を除き、全便を運休する。

詳細は以下の全日本空輸のウェブサイトをご確認ください。

<https://www.anahd.co.jp/group/pr/202003/20200324-2.html>

2. 日本航空発表（3月24日）

（1）成田（羽田）・シドニー線について、成田発（3月29日以降は羽田発）の便については、3月31日発の便から、4月30日発の便まで運休する。また、シドニー発の便（3月29日発の便から目的地を成田から羽田へ変更）については、4月1日発の便から、5月1日発の便まで運休する。

（2）成田・メルボルン線について、現在運休されていますが、成田発の便については4月30日発の便までの運休、メルボルン発の便については5月1日発の便までの運休をそれぞれ継続する。

詳細は以下日本航空のウェブサイトをご確認ください。

<https://press.jal.co.jp/ja/release/202003/005563.html>

3. カンタス航空及びジェットスター航空

カンタス航空及びジェットスター航空は、3月末から少なくとも5月末までの間、日本路線を含む全ての国際線を運休すると既に発表しています。

<https://www.qantasnewsroom.com.au/media-releases/qantas-group-outlines-customer-and-employee-impact-of-coronavirus-related-network-cuts/>

4. ヴァージン・オーストラリア航空

ヴァージン・オーストラリア航空については、3月30日から6月14日まで間、全ての国

際線を運休する旨既に発表しています。

<https://newsroom.virginaustralia.com/release/virgin-australia-group-update-response-covid-19>

5. 新型コロナウイルスに関連し、世界各国で日々新たな措置が実施され、国境閉鎖や旅行制限を導入する国が増えており、また、上記のとおり国際線フライトが大幅に減便・運休されています。観光等で一時的に滞在中の方や、日本に早期帰国の必要がある方等は、早めの出国をご検討ください。また、航空機の運航予定に変更が生じやすい状況が継続していますので、フライト情報をこまめにご確認いただけますようお願いいたします。

【在パース日本国総領事館】

電話：+61-8-9480-1800

ホームページ：<http://www.perth.au.emb-japan.go.jp/>

※このメールは在留届、たびレジに登録されたメールアドレスに配信されております。

※「たびレジ」簡易登録をされた方で、メールの配信を変更・停止したい場合は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>